

山行報告書

日時	2015年 8月23日(日)		天候	晴
山名	野河内溪谷			
CL	M井	参加者	H田、Y田、K来、T藤、Y永、A山 (総勢 7名)	
(コース)	駐車場 08:20 ~ 入溪 08:30 08:30 ~ 11:50 野河内溪谷 林道 12:00 ~ 駐車場 12:30			
(コメント)	<p>第3回登山学校として沢登りの初心者訓練実施。</p> <p>入溪前に沢登の本来の目的等を説明。皆さん沢靴等は新調されて、自分の地下足袋、草鞋がみすぼらしく感じる。</p> <p>滝やま荘の前を通り、入溪する。水につかった直ぐは少し冷たく感じる。水量は一昨日までの降雨の性か、去年程ではないが多い様な気がする。</p> <p>出来るだけ沢の中を歩こうと思ったが、水流が多いからかゴルジュや釜の水深が深そうだったりシャワークライミングする気力も無いので、何ヶ所かは高巻いたり、へつたりする。</p> <p>へつる際はが耐えられずに落下する人有り。落下距離は1mも無いし、下は水で足が届くのでそのまま放置する。頑張っって・・・？</p> <p>中程で5~6m程の斜滝にでる。ここは高巻等出来ず直登するしか出来ず、本日のクライマックス場所に挑戦してもらおう。ここでは去年より水量が多い様な気がした。</p> <p>後続者確保のためブーリンでザイルを結んで、流れの中に入り登る。滝の上部では去年のこの舞いをしない様に事前にフィックスを張ってから、後続者を上げる。</p> <p>確保地点より下は見えないが確保している時点でザイルが張ったので、数名は滑って落ちた様子。確保していて寒く感じた。ここで高巻時に本流へ戻る時の懸垂の練習を使用と考えていたが、「もう腹一杯で、結構です」との発言や再度登るのはいやといった様子なので、断念する。</p> <p>後は水流の激しい2段滝等を高巻いたりしながら歩くと、流れの緩やかな場所に出て、昼食とする。昼食後すぐ横の林道に出たが、懸垂の練習をやらなかったので予定より1時間程早く終了。林道に出たら、今までと違って暑く感じた。</p>			
費用概算	(交通費/人) (その他/人)			

(2015.04.09改訂)